

4 職員の手当の状況（令和4年度）

手当名	内容および支給単価	支給実績 (令和4年度末)	支給職員1人当たり 平均支給年額 (令和4年度末)
扶養手当	扶養親族(配偶者、22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子、60歳以上の父母等)のいる職員に支給 ▶配偶者：6,500円 ▶子：10,000円 ▶父母等：6,500円 ▶16歳から22歳までの子1人につき、5,000円加算	61,913千円	281,424円
住居手当	住居を借り受けている職員に支給 ▶借り受け(上限額)：28,000円	51,233千円	289,449円
通勤手当	通勤距離が2km以上で、交通機関または交通用具を利用している職員に支給 ▶バスなどの交通機関に対して定期券相当額を支給(上限額)：55,000円 ▶自家用車などの交通用具：2,000～31,600円	16,076千円 (2,259)	45,542円 (42,620)
管理職手当	管理または監督の職にある職員に支給(平成25年10月から25%減額実施、手当額は減額後の金額) ▶部長級：41,423円 ▶次長級：35,130円 ▶課長級：30,278円	20,770千円	423,879円
期末・勤勉 手当	民間のボーナスに当たる期末手当および勤勉手当は、年間で4.40月分です。これを年間2回に分けて支給しています。	545,507千円 (27,168)	1,175,662円 (438,192)

(注)1 期末手当支給職員1人当たりの平均支給月額は、令和4年度中の平均支給年額を表示しています。2 上の表に記載した手当以外にも、時間外手当、特殊勤務手当などの手当があります。3 支給実績、支給職員は普通会計の決算をもとに作成。4 () は内数でフルタイム会計年度任用職員の値です。

5 職員数の状況

区分		職員数(人)		増減 (人)	主な増減理由
		R4	R5		
一般行政 部門	議会	7	7	0	休職者の配置換えなどに伴う増減
	総務	87	86	△1	
	税務	25	25	0	
	民生	76	77	1	子どもへの継続的支援のための心理士配置に伴う増
	衛生	24	26	2	子ども家庭センター配置準備などのための保健師配置に伴う増
	農林水産	25	26	1	水産振興業務強化に伴う増
	商工	14	13	△1	地方創生人材派遣制度の派遣終了に伴う減
	土木	19	23	4	区画整理事業の強化などに伴う増
特別行政 部門	小計	277	283	6	
	教育	70	67	△3	小中一貫校事業従事職員未配置などによる増減
	消防	59	59	0	
	小計	129	126	△3	
公営企業等 会計部門	水道事業	13	13	0	農業集落排水事業従事職員の増
	下水道事業	9	10	1	
	その他	29	29	0	
	小計	51	52	1	
合計【462】		457	461	4	(注)1【 】は条例定数の合計です。2 職員数には、公社等派遣職員を含み、他の団体への派遣職員、臨時・非常勤を含みません。
会計年度任用職員(フルタイム)		60	51	△9	

(地方公共団体定員管理調査に基づき、平成27年以降は教育長を含まない数になっています)

6 職員の勤務時間の状況

勤務時間	8時30分～17時15分
休憩時間	12時～13時

(注)公務の運営上、特別の形態により勤務する職員を除きます。

8 主な休暇・休業制度

休暇として、年次有給休暇、病気休暇、特別休暇(忌引、産前・産後休暇、子の看護休暇等)や介護休暇があります。また休業制度として、育児休業、部分休業等があります。なお、有給と無給の区分については、職員と会計年度任用職員で一部異なります。

7 職員の処分状況

	処分の種類	処分件数
分限処分	休職	50
懲戒処分	免職	0
	停職	0

9 人事異動(課長級以上)

部長級
新垣政喜(総務部長)
殿内一(総務部参事監)
山内昌直(市民健康部長)
課長級
中本美弥子(税務課長)
今村光則(社会福祉課長)
平良徳子(社会福祉課副参事)
(注)令和5年11月1日

糸満市職員の人事行政に関する状況について

糸満市職員の定数や給与、休暇などの勤務条件は、法律に基づき市議会の議決によって定められる条例や、それに基づく規則などで明らかにされています。ここでは、職員の給与などについて主なものを公表します。

人事課
840-8117
ID 12550

1 総括

① 人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (令和5年度3月末)	歳出額(A)	実質収支	人件費(B)	人件費率(B/A)	(参考) 令和3年度人件費率
令和4年度	62,173人	31,350,937千円	437,670千円	4,191,027千円	13.4%	12.8%

(注)人件費には会計年度任用職員報酬等を含みます。

② 職員給与費の状況(普通会計決算)

区分	給与費					1人当たり 給与費(B/A)	(参考)令和3年度 1人当たり給与費
	職員数(A)	給料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)		
令和4年度	463人 (62)	1,515,849千円 (138,315)	320,834千円 (4,654)	545,507千円 (27,168)	2,382,190千円 (170,137)	5,145千円 (2,744)	5,081千円 (2,275)

(注)1 職員手当には児童手当を含み退職手当を含みません。2 職員数は再任用職員を含み、休職等により1年間無給の職員は含めていません。3 () は内数でフルタイム会計年度任用職員の値です。

③ ラスパイレス指数の状況

ラスパイレス指数：国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数

▶令和4年度の糸満市のラスパイレス指数は、95.2です。

2 職員の平均給与額、初任給などの状況

① 職員の平均年齢、平均給料月額および平均給与月額の状況(令和5年4月1日現在)

区分	平均年齢	平均経年数	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	41.8歳	18.6年	299,567円	343,568円
技能労務職	— 歳	— 年	— 円	— 円

(注)1「平均給料月額」とは、令和5年4月1日現在における各職種ごとの職員の基本給の平均です。2「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、調整手当、住居手当、時間外勤務手当などの諸手当の額を合計したものです。3 令和5年4月1日現在、技能労務職の職員はいません。

② 職員の初任給の状況(令和5年4月1日現在)

区分		糸満市	沖縄県
一般行政職	大学卒	185,200円	185,200円
	高校卒	154,600円	154,600円
技能労務職	高校卒	151,900円	151,900円

(注)糸満市の技能労務職員については、退職者不補充の方針を掲げており、近年の採用者はありません。

3 特別職の報酬などの状況(令和5年4月1日現在)

区分	役職	給料月額	区分	役職	給料月額	期末手当			
給料	市長	749,000円	報酬	議長	469,000円	市長・副市長・ 教育長	6月期	12月期	計
	副市長	641,000円		副議長	419,000円		1.650月分	1.650月分	3.30月分 (15%役職加算あり)
	教育長	585,000円		議員	396,000円	議員	1.650月分	1.650月分	3.30月分 (15%役職加算あり)

(注)1 平成14年度から市長は約15%、副市長および教育長は約10%の給料減額を実施しています。2 令和4年11月25日に期末手当支給率の条例改正が議決され、6月期・12月期ともに1.650月分、計3.30月分となっています。